

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
その他必要がある場合、あらかじめ公告する一定の日

■株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

■株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■郵送物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)

■公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <https://www.teikokudenki.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている  
口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三井住友信託銀行）にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 帝国電機製作所 〒679-4395 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
TEL 0791-75-0411 (代表)



FSC®認証紙と植物油  
インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

# Business Report

株主の皆様へ

## 第122期 中間報告書

2025年4月1日から2025年9月30日まで



株式会社 帝国電機製作所

Technologies for Blue Earth

[証券コード：6333]

# 10年後のグループビジョン実現に向けた改革がスタートしました。



代表取締役社長  
村田 潔

**Q** 当中間連結会計期間の業績についてお聞かせください。

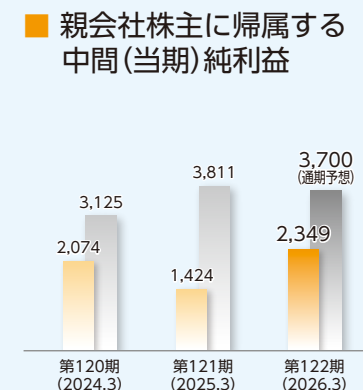
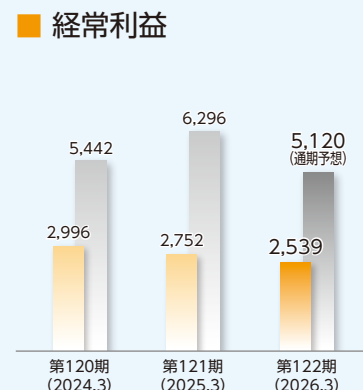
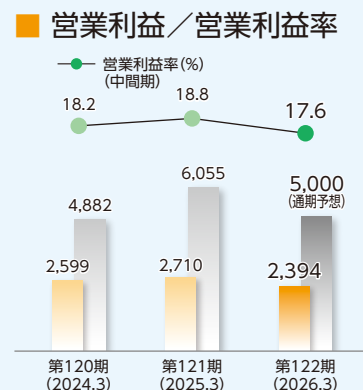
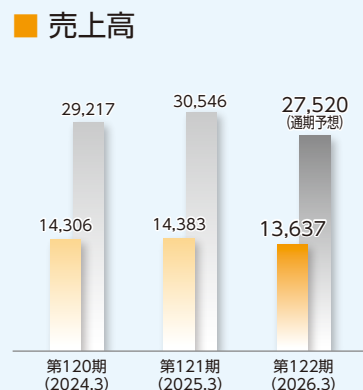
**A** 当社グループの当中間連結会計期間の業績は、売上高13,637百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益2,394百万円（同11.7%減）、経常利益2,539百万円（同7.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,349百万円（同65.0%増）となりました。売上につきましては、日本をはじめ、米国、インドにおいてケミカル機器キャンドモータポンプの販売が堅調であったものの、中国では経済低迷の影響を受けてケミカル機器キャンドモータポンプの販売が減少したことや、前年同期に米国において原子力向けの大型案件があったこと、また子会社である株式会社平福電機製作所の電子部品事業停止等により、全体として減少いたしました。利益面につきましては、営業利益は主に粗利率の低下等により減益となりました。一方、親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益868百万円の発生及び前年同期に関係会社整理損404百万円を計上した反動増等により、増益となりました。なお、当中間連結会計期間より、当社グループは「ポンプ事業」を単一の報告セグメントとしております。

**Q** 今後の見通しはいかがでしょうか？

**A** 売上につきましては、2024年12月末をもって電子部品事業を停止したこと、当該事業の売上が減少することや、中国経済の低迷により中国が減少していること、また、米国においても関税の影響が不透明でユーザーが設備投資の様子を見ている状況であることに加え、前期に計上した原子力向け大口案件の反動減があること等から減収となる見通しであります。足元の受注環境につきましては、日本においては輸出向けが減少しているものの、国内向けが堅調に推移しており、全体として横ばいで推移しております。海外においては、中国は景気低迷の影響により引き続き減少傾向であり、米国は回復傾向ではあるものの、関税による経済の影響が不透明であり、今後の動向を注視しております。以上の状況を踏まえて、通期連結業績予想は据え置きとし、売上高27,520百万円、営業利益5,000百万円、経常利益5,120百万円、親会社に帰属する当期純利益3,700百万円を見込んでおります。

**Q** グループビジョン策定後の取り組みを教えてください。

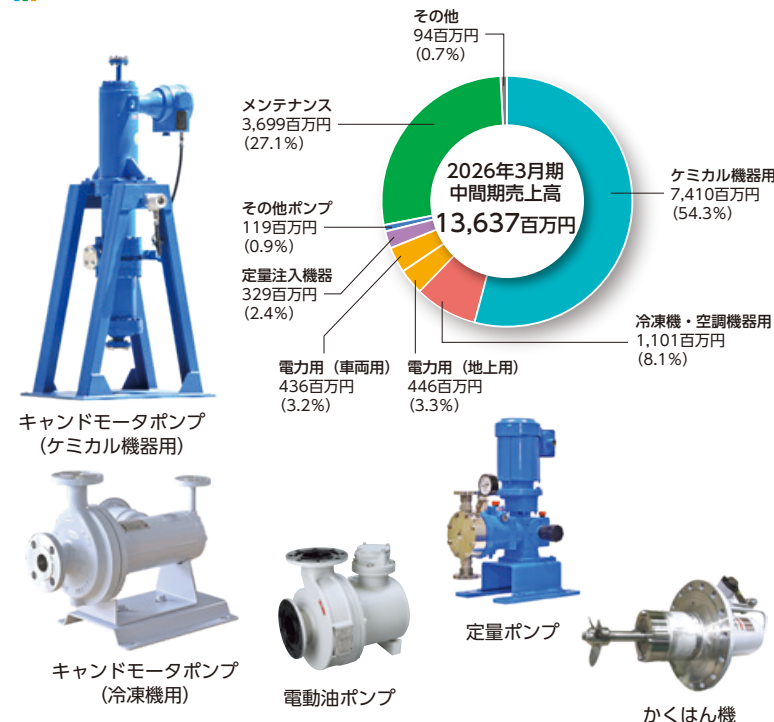
**A** 2025年4月にグループビジョンを策定し、「変わるぞTEIKOKU 圧倒的No.1への挑戦 ～世界の隅々に、唯一無二を、最速で」をビジョンステートメントとして10年後に目指すべき姿を明確にいたしました。このステートメントには、社員一人ひとりが知恵を出して新たなことにチャレンジし、「さらに働き甲斐のある会社になる」という意味を含めており、今期より企業風土改革のための取り組みをスタートさせました。今期はまず経営層や部長層を対象にオフサイトミーティングを定期的実施し、ビジョンの実現に向けた意識改革に取り組んでおります。さらに、管理職を含む全社員にはタウンホールミーティングを順次実施し、ビジョンを認知、理解、共感してもらうとともに、活発な意見交換を行っております。また7月には、10年後の目標である連結売上高700億円の達成に向けて重要な役割を担う海外グループ会社を直接訪問し、グループビジョンの説明や意見交換を行いました。引き続き、当社グループ全体でビジョンの実現に向けた改革を推進し、新たなTEIKOKUを創造してまいります。



(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 製品種類別・所在地別売上高の概況

### 製品種類別売上高



### 製品用途詳細

#### ケミカル機器用 (キャンドモータポンプ)

主に化学プラントで各種液体を移送するために使用されており、その用途は樹脂・ゴム・繊維等の素材から塗料や溶剤、肥料、生活用品、ヘルスケア製品の製造等、多岐にわたります。また、CO<sub>2</sub>回収やアンモニア燃料等、脱炭素を目指す設備にも幅広く採用されています。

#### 冷凍機・空調機器用 (キャンドモータポンプ)

大型冷凍倉庫向けや大型ビル等の空調設備向けに、冷媒液を循環させる目的で使用されています。

#### 電力用 (地上用・車両用) (電動油ポンプ)

発電所・変電所に使用される地上用と、新幹線等の鉄道に使用される車両用の2種類があり、いずれも変圧器冷却用の絶縁油を循環させる役割を担っています。

#### 定量注入機器 (定量ポンプ)

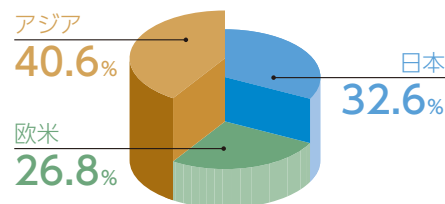
規定量の液体を正確に昇圧することが可能で、化学業界をはじめ半導体業界や薬品業界等で使用されています。

#### その他ポンプ (キャンドモータポンプ、かくはん機等)

半導体製造に不可欠な超純水の移送にもキャンドモータポンプが活躍している他、化学業界や食品業界等で液体の混合や反応促進のために、かくはん機が使用されています。

### 所在地別売上高

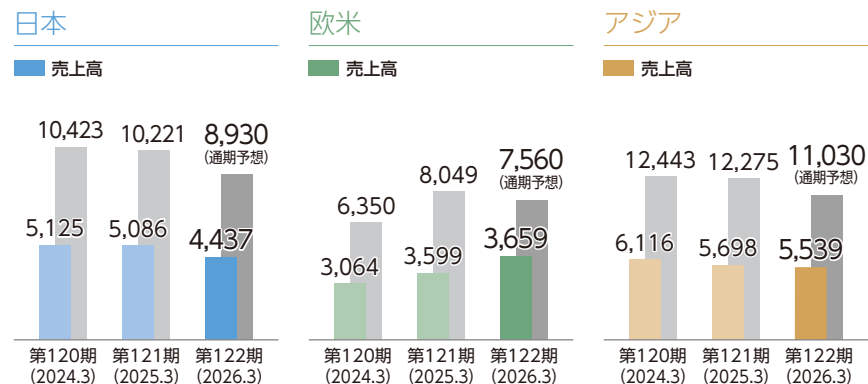
#### 所在地別売上高構成比



\*販売元を基準とした外部顧客に対する売上高

(注) 1.地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2.本邦以外の区分に属する国及び地域の内訳は、次のとおりであります。(1) 欧米：米国、ドイツ (2) アジア：中国、台湾、シンガポール、韓国、インド



■ 中間期 ■ 通期 (単位：百万円)

## TOPICS 1

### 「INCHEM TOKYO」「CCUS EXPO」に出展

2025年9月17日～9月19日の3日間、東京ビッグサイトにて開催された日本最大級の化学総合見本市「INCHEM TOKYO 2025」に出展いたしました。

今回のメインテーマは『Technologies for Blue Earth』とし、発電、蓄電、リサイクル、再生可能燃料等の分野で使用されている当社製品を紹介させていただきました。なかでも、LNG等の厳しい使用条件(危険・高圧等)で活躍しているポット型キャンドモータポンプをはじめとした脱炭素プロセスで活用される製品は、多くのお客様の注目を集めました。

また、同日程で幕張メッセにて開催された「CCUS EXPO ～CO<sub>2</sub>の分離・回収・利用・貯蔵 技術展～/SMART ENERGY WEEK 秋 2025」へも出展いたしました。

当社の主力製品であるキャンドモータポンプ及び定量ポンプはCCS・CCUSの分野において、液化CO<sub>2</sub>の送液ならびに、CO<sub>2</sub>の分離・回収に用いられるアミン溶液や、回収したCO<sub>2</sub>を利用するメタネーション等、様々な炭素循環(カーボンリサイクル)のプロセスで使用されています。

脱炭素への取り組みが進むにつれて、キャンドモータポンプの使用が期待される新たな市場ができてつあります。脱炭素社会への移行という大きな外部環境の変化を確実にビジネスチャンスに活かせるよう、積極的な営業活動を継続してまいります。



## TOPICS 2

### 個人投資家向けYouTubeチャンネルに出演

代表取締役社長 村田 潔がYouTubeチャンネル「ディスカ場 Powered by 日興アイ・アール」における「ズバリ質問!あの企業の〇〇」の企画に出演いたしました(動画公開日:10月10日)。動画内では、投資系インフルエンサー「妄想する決算」氏との対談形式で、数字だけでは伝わらない当社の強みや成長戦略、今後の展望等について、社長自身の言葉で分かりやすくお伝えしております。

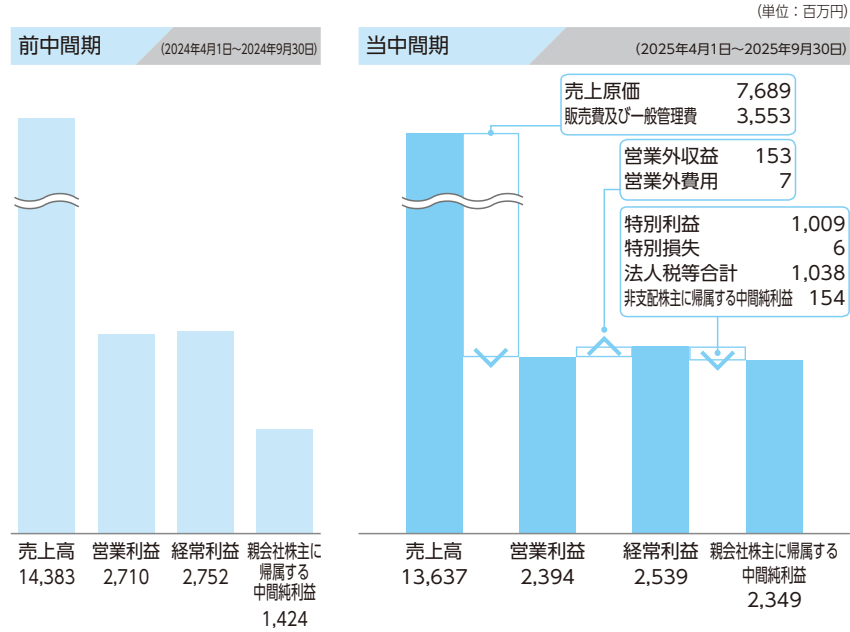
本動画は右記の二次元コードまたはリンクよりご視聴いただけますので、ぜひご覧いただき、当社へのご理解を深めていただければ幸いです。



[https://www.teikokudenki.co.jp/news/notice/2025/youtube\\_powered\\_by.html](https://www.teikokudenki.co.jp/news/notice/2025/youtube_powered_by.html)

# 中間連結財務諸表

## 中間連結損益計算書



## 中間連結貸借対照表

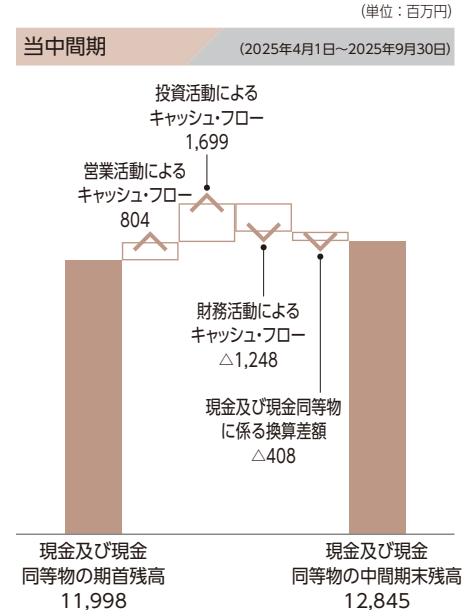
(単位：百万円)

科目	前期末 (2025年3月31日現在)	当中間期末 (2025年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	31,623	32,722
固定資産	10,772	9,192
有形固定資産	8,754	7,850
無形固定資産	104	145
投資その他の資産	1,914	1,197
資産合計	42,396	41,915

科目	前期末 (2025年3月31日現在)	当中間期末 (2025年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	7,634	7,857
固定負債	1,257	854
負債合計	8,891	8,712
純資産の部		
株主資本	28,482	29,701
その他の包括利益累計額	4,256	2,788
非支配株主持分	765	713
純資産合計	33,504	33,203
負債純資産合計	42,396	41,915

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書



# 会社情報／株式情報

## 会社概要 (2025年9月30日現在)

社名 株式会社帝国電機製作所  
 TEIKOKU ELECTRIC MFG. CO., LTD.  
 設立 1939年9月12日  
 資本金 31億4,367万5,150円  
 従業員数 連結1,156名 単体330名  
 本社 〒679-4395  
 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
 Tel. 0791-75-0411 (代表)  
 ホームページ <https://www.tekokudenki.co.jp/>

## 役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員	村田 潔	社外取締役 (監査等委員)	林 晃 史
取締役 常務執行役員	佐藤 哲造	社外取締役 (監査等委員)	川島 一郎
取締役 執行役員	阿部 孝司	社外取締役 (監査等委員)	沖 剛 誠
社外取締役	渡真利 千恵	執行役員	杉本 洋一郎
取締役 (常勤監査等委員)	加減 孝司	執行役員	森澤 友和
		執行役員	横山 淳

## グループ会社 (2025年9月30日現在)

- 国内子会社**
- 株式会社協和電機製作所
  - 上月電装株式会社
  - 株式会社帝伸製作所
- 海外子会社**
- TEIKOKU USA INC.
  - 大連帝国キャンドモータポンプ有限公司  
\*大連大帝キャンドモータポンプ修理有限公司
  - 台湾帝国ポンプ股份有限公司
  - TEIKOKU SOUTH ASIA PTE LTD.
  - TEIKOKU ELECTRIC GmbH
  - TEIKOKU KOREA CO., LTD.
  - HYDRODYNE TEIKOKU (INDIA) PVT. LTD.

(注) \*は大連帝国キャンドモータポンプ有限公司の子会社であります。

## 株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数 69,200,000株  
 発行済株式の総数 16,880,038株  
 株主数 4,979名

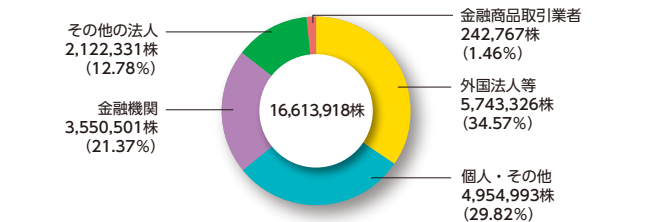
### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,759,100株	10.59%
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	1,710,900株	10.30%
三菱電機モビリティ株式会社	1,286,400株	7.74%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,007,372株	6.06%
株式会社日本カストディ銀行	619,800株	3.73%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NON TREATY CLIENTS ACCOUNT	604,300株	3.64%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	494,004株	2.97%
帝国電機取引先持株会	414,500株	2.49%
刈田 耕太郎	412,524株	2.48%
株式会社三井住友銀行	410,000株	2.47%

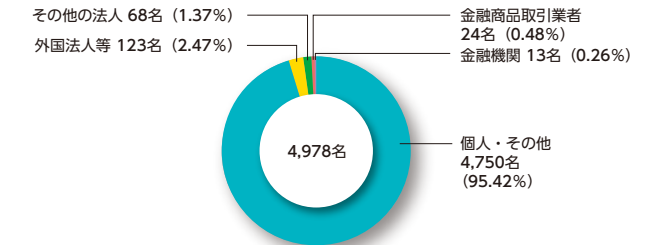
(注) 1.持株比率は自己株式を控除して算出してあります。  
 2.株式会社日本カストディ銀行の所有株式数には、(信託口)、(信託口4)、(信託A口)、(年金信託口)、(年金特金口)の所有株式数を含めて表示しております。

## 株式分布状況

### ■所有者別株式分布状況



### ■所有者別株主分布状況



(注)自己株式(1名266,120株)を控除してあります。